

NGU NEWS ISSN 0915-8901

# COSMORAMA

**55**  
1999  
MAY



キャンパスメインストリートの櫛(けやき)



Culture & Human Resources

NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY



# 自分達の手で快適な キャンパス環境づくりがしたい

キャンパスライフ向上委員会

本学で学ぶ全学生がより快適な学生生活を送ることができるような環境づくりをめざして、さまざまなボランティア活動を行っている大学公認の学生委員会組織の一つである、キャンパスライフ向上委員会」のメンバーに話を聞きました。

— キャンパスライフ向上委員会とはどのような学生委員会ですか。

キャンパスライフ向上委員会は、2年前に代議員の有志が集まり、大学の学生生活環境を自分



キャンパスライフ向上委員会のみなさん

**COSMORAMA**  
**No.55**  
**MAY 1999**

## CONTENTS

### Interview

キャンパスライフ向上委員会…………… 1

### Topics

1999年度 入学式を挙行…………… 2

学生実態調査から  
本学学生を読む…………… 3

2000年度入試案内…………… 4

### Essay

シリーズ コーシンと歩く瀬戸の街 第4回  
「やきもの長屋」 木村光伸…………… 6

子の言い分 宝島 格…………… 7

### Campus Now

シリーズ…………… 8

ゼミナール訪問 ②6

石川ゼミ/小林ゼミ

サークル短信

剣道部/吹奏楽部

資格試験合格体験…………… 10

教育振興資金 御礼とご報告…………… 11

Information…………… 12

1998年度 卒業証書・学位記授与式

1999年度 新任者紹介

瀬戸市民大学講座はパソコン講座を開講

1999年度 父母会総会を開催

1999年度 父母懇談会日程

NGUチャペルコンサートを開催

資格講座に328名の申込み

### COSMORAMA (コスモラマ)の由来

「宇宙」や「世界」を表わすCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。19世紀にロンドンの街角でしばしば行なわれた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるようにとNGU NEWSの愛称に採用しました。

## キャンパスライフ向上委員会



達の手でより良くしていくことを目的として発足しました。目に見える部分での環境の美化や学生のマナー向上、大学生生活に欠かせない友人づくりやキャンパス内での学生同士の交流促進のためのイベント実施など、キャンパスライフの向上をめざしてさまざまな活動をしている大学公認のボランティア団体です。現在、女子14人、男子19人の明るいメンバーでがんばっていますから、私達の活動に賛同する新入生の参加を待っています。

——委員会の活動が、他のクラブ活動と異なる点は何か。

クラブ活動では、基本的に各々のクラブのメンバーのみが試合や練習や作品発表などの活動を行います。私達の委員会活動は委員会のメンバーのためだけのものではなく、むしろ、他の学生が充実したキャンパスライフを送ることができるように、全学的な活動を企画実行していることがクラブ活動との違いです。

——具体的には、どのような活動がありますか。



学内美化キャンペーン中のみなさん

ボランティアの奉仕活動として、空缶拾いや食堂などでの禁煙呼びかけ、秋の落ち葉拾いなどを行っています。特に喫煙やテーブルへの落書きなど一部学生の食堂でのマナーの悪さは目を覆いたくなるものがあり、大きな問題です。キャンパスライフの向上は、まず、私達学生ひとりひとりのキャンパス内での公共意識を向上させることが必要であり、そのためにも、私達で今すぐできる小さな奉仕活動の実践を目に見える形で積み重ね、他の学生にも気づいてもらいたいと思っています。

先月の連休前に、早速、委員会のイベント活動として今年度第1回目の学内美化キャンペーンを行い、バス停付近と駐車場、学内道路等の清掃活動を通じて、多くの学生の参加、協力を得ることができました。ありがとうございました。

また、学生の輪を広げる活動として、このよう

なボランティア活動を他の学生と一緒に行うこと以外に、新入生歓迎イベントや、夏休みのサマーキャンプ、冬のボードツアーなどを企画・実施し、学部や学年を越えた大勢の学生同士の交流やクラブ間の交流の橋渡し役になるような活動も行っています。他大学との交流も積極的にを行い、サマーキャンプなどは毎年協定校と協力して実施しています。学外での活動として、必要に応じて街頭での募金活動や老人ホーム訪問などの社会的活動にも取り組んでいきたいと考えています。

——他の学生へのメッセージや、大学への要望はありますか。

キャンパスライフ向上委員会が行う活動に限らず、いろいろなことに積極的に興味を持って、大学生生活を充実したものにしてほしいと思います。その一つとして、私達の委員会の活動が少しでもみなさんのお役に立てればと思います。また、例えば食堂の美化運動などは、食堂運営委員会や大学当局とも協力しながら進めていきたいと考えています。ボランティアとしての他の学生の参加のみでなく、いろいろな方面の学内組織にも是非協力いただけるようお願いいたします。

インタビュールに協力いただいたのは、キャンパスライフ向上委員会会長 大西功二君(商学部3年)をはじめ、加藤愛貴君(経済学部3年)、尾田哲也君(経済学部3年)、高木智帆さん(経済学部3年)、山田邦敬君(経済学部3年)、藤友雅之君(外国語学部2年)、小栗章弘君(外国語学部2年)の委員会役員のみなさんでした。

また、取材ならびに記事作成にあたって、本学新聞会の全面的な協力を得ました。

# 晴れ

やかな顔・顔・顔

## 1999年度入学式を挙行

1999年度入学式が4月5日(月)の午前10時30分から栄光館で挙行されました。

満開の桜が新入生を迎えるとともに、今年は父母会・大学同窓会から寄付を受けたメインストリートの櫛並木が、いつもとは異なるおもむきのキャンパスを演出していました。

式典はキリスト教主義大学にふさわしく讚美歌斉唱、聖書朗読が続くなか、学長が式辞をのべ、学部代表の加藤千奈(外国語学部)さん、大学院代表の高井伸滋(経済経営研究科)さん、留学生別科代表のS・W・オロクさんから力よく宣誓のことがべられました。

また、当日は式場に入場できないご父母のため、思星館2階にTVモニターを用意して、式場の雰囲気味わってもらいました。入学式終了後は、学長から父母各位にあいさつがあるとともに、学部長・教務部長・学生部長・就職部長の紹介とそれぞれの立場からキャンパスライフについての説明がありました。



### 大学院は土曜日に開講式

大学院では、4月5日(月)の入学式に先立ち、社会人大学院生のための開講式が4月3日(土)の午後1時30分から、本学さかえサテライト(名古屋市中区栄 中ビル7階)で行われました。学長および経済経営研究科長、外国語学研究科長のあいさつにつづき、履修方法等大学院ガイダンスのほか、情報教育研究センター、図書館の利用についても説明があり、106名の新入生のうち、約90名が出席しました。

学 生 数 (大学院・学部・留学生別科) 1999年5月1日現在

大学院	研究科	専攻(課程)	1年	2年	合計
	経済経営	外国語学	経済学(修士)	12	9
経営政策(博士前期)			81	64	145
経営政策(博士後期)			18	-	18
英語学(修士)			9	7	16
		中国語学(修士)	4	7	11
合 計					211

学部	学部	学科	1年	2年	3年	4年	合計
	経済学部	経済学部	経済学科	563	555	602	564
商学科			366	371	393	415	1,545
英米語学科			213	171	190	204	778
外国語学部	外国語学部	中国語学科	51	64	58	62	235
		合 計	1,193	1,161	1,243	1,245	4,842

留学生別科	24
總 合 計	5,077



## Topics

# 学生実態調査から本学学生を読む

昨年の9月に実施した学生実態調査からみた本学の学生の特徴について触れてみることにします。回収した調査票は1,491で、その内訳は男子72.8%、女子27.2%でした。

まず、本学の学生の基本的な事項ですが、自宅生と下宿生の比は6対4で、奨学金を受給している人は約1割、自動車免許保有者は約8割、通学方法は自動車

が約5割、また携帯電話の所持率は約8割以上となっています。授業の登校日は週5日が約半分、学生相談室、留学制度の認知度はそれぞれ約7割、9割と高く、サークル所属率は約3割、アルバイトをしている人は約7割となっています。

大学生活の目的は、「豊かな教養を身につける」、「学生生活を通して青春を楽しむ」が5割を超え、逆に「学問・研究する」、「サークル活動に力を注ぐ」などは低率です。入学した理由は、本学しか合格しなかったが最も高く、4人に1人の割合となっています。大学で一番関心を持っていることは、「就職」が最も多く、次いで「単位取得」、「友人関係」などの順です。キリスト教主義教育についての関心



学生への浸透度、チャペルに行く頻度はいずれも低くなっていますが、大学への愛着度や校風に適合していると答えた人は約5割と高くなっています。自分の子どもを名古屋学院大学へ入学させたい人はわずか2割しかいません。授業の出席率は70%以上が約8割で、遅刻する人は約4割と多く、また授業中の私話が約7割にも達しています。教員の

授業に対しては、わかりやすい授業教材がよく研究されている、専門的知識が身につく、積極的に受けたい授業など肯定的反応を示す人が2〜3割です。一方、情報教育・語学教育が充実していると思っている学生はそれぞれ約8割、5割と高い率を占めています。また、学内の資格講座をもっと開講して欲しいという要求が非常に高くなっています。

大学生活での満足度を見ると、授業カリキュラムの内容、スポーツ施設、本学の環境、サークル活動などの項目は約3割と低く、施設・設備、学内食堂、図書館の資料内容などは約5割とそれらに比べて高い。学内の友人関係では生涯つき合える友人ができる、いろいろな考え方や価値観を持った人と知り合える、悩み事を相談できる友人がいるなどは7〜8割とたいへん高く、友人との交際はうまくいっていると思われ

しかし、勉強しない人が約4割、学内掲示板を見ない人が約2割もあり、本来学生が最低実行しなければならぬことをしていない学生がみられるのは残念です。

大学内の各部署での窓口対応は、学生がよく行く教務・学生課ではその対応が普通以上であるとする人が、約6〜7割ですが、中には厳しい意見や注文が出されています。

サークル活動をしている人について見ると、活動時間に多くの時間を割いており、その参加動機は、「活動内容が好きあるいは興味がある」が最も多い。しかし、サークル活動によって学業に支障をきたしている人が約4割に達しており、両立の難しさを示しています。アルバイトをすることに對しては肯定的で、アルバイトは収入よりも将来、社会勉強になるとする人が多く、収入は7〜8万円その大部分は交際費に使われています。また1カ月で40時間以上アルバイトをする人が最も多く、勉学との両立が危惧されます。

朝食を摂らない学生は約3割と多く、昼食は学内食堂を利用する人が約7割で、夕食は自宅で取る人が約6割、外食が約2割となっています。

以上、実態調査から見た本学の学生の特徴を羅列的に紹介しました。1回目に配布した調査票は2,000部以上でしたが、回収したものは274部しかなく、学生の協力のなさに、再調査をやらざるを得なかった点は非常に残念でした。しかし、多くの学生の意見や要望が出され、これから21世紀に向けての大学のあり方や、改善していくための基礎資料を充分得たと確信しています。今後、これらの結果を生かしていくことが大切であると痛切に感ぜられます。

(学生実態調査委員会委員長 坪田暢允)

## AO入試

本学への入学を希望されている方、より詳しく大学を知りたい方、キャンパスで4日間学んでみませんか？



本学のAO(アドミッションズ・オフィス)入試とは！  
体験入学等を通じて本学への入学意欲と学習意欲、授業の理解力、表現力等により選考する入試です。(推薦入試ではありません。)

### 事前に体験入学を行います

申込期間 8月9日(月)~17日(火)  
体験入学日 8月21日(土)~24日(火)の4日間

内容 高校生向けにアレンジした大学の授業を受けます。

体験入学による予備審査で適切と認められた者、本学が実施するスピーチコンテストで優秀な成績を収めた者(英米語学科のみ)

### 本試験へ

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表日
経済	経済	10名	10/1~10/13	10月23日	本学	10月29日
	商	10名				
外国語	英米語	10名	10/1~10/13	10月23日	本学	10月29日
	中国語	3名				

選考方法 面接

## 2000年度から新たに2つの入試が始まります！

### 一般入試

### 前期C方式

高等学校の調査書が評価のポイントとなる入試です！

調査書(100点)+1教科(100点)

経済学科・商学科・中国語学科で実施します。調査書は全体の評定平均値を得点化し、合計200点満点で判定します。

### 試験科目

経済学科 国語・外国語・地歴・数学  
商学科 国語・外国語・地歴・数学・簿記  
中国語学科 国語・外国語

の中から1教科を選択

日程等については「一般入試日程」でご確認ください。



# 2000年度入試案内

学部・大学院

2000年度入試学部入学は一般入試・推薦入試・特別入試・帰国子女・社会人・外国人留学生に加え、AO入試を実施します。

### 一般入試日程

学部	学科	区分	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表
経済	経済	前期A方式	190名	1/8~24	2月1日	本学 東京 浜松 豊橋 大垣 津 松本 金沢 岡山	2月14日
		前期C方式	30名		2月4日		3月4日
		後期	35名		2月27日		2月14日
商	商	前期A方式	120名	1/8~24	2月2日	本学 東京 浜松 豊橋 大垣 津 松本 金沢 岡山	2月14日
		前期C方式	20名		2月4日		3月4日
		後期	25名		2月27日		2月14日
外国語	英米語	前期A方式	60名	1/8~24	2月4日	本学 東京 浜松 豊橋 大垣 津 松本 金沢 岡山	2月14日
		前期B方式	20名		2月1日		3月4日
		後期	10名		2月27日		2月14日
	中国語	前期A方式	22名	1/8~24	2月2日	本学 東京 浜松 豊橋 大垣 津 松本 金沢 岡山	2月14日
		前期C方式	5名		2月4日		3月4日
		後期	5名		2月27日		2月14日

経済学部・商学部・外国語学部後期の試験地は東京、松本、岡山を除く6会場。

### 一般入試の特徴

	経済	商	外国語(英米語)	外国語(中国語)
前期	2月1日 A方式 3or2教科 募集人員を振り分けず、同一ボーダーで合否判定	2月2日 A方式 3or2教科 募集人員を振り分けず、同一ボーダーで合否判定	2月4日 A方式 2教科(英語重視)	2月2日 A方式 3or2教科 募集人員を振り分けず、同一ボーダーで合否判定
	2月4日 C方式 調査書+1教科	2月4日 C方式 調査書+1教科	2月1日 B方式 3教科	2月4日 C方式 調査書+1教科
後期	2月27日 2教科選択			

お問い合わせ先 入試広報課 TEL0561-42-0339(直通) FAX 0561-41-3956

## オープンキャンパス

パソコン操作、インターネット等が自由に楽しめます！

参加者全員に「学食無料券」を差し上げます！

開催日 7月24日(土)・8月20日(金)

時間 10:00~16:00(時間内参加自由)

内容 施設見学、各学部・学科の専任教員による模擬授業  
入試相談、海外留学案内、キャンパスグッズプレゼント抽選会(空クジなし)

夏休みに模擬授業を受けてみたい、大学の施設も見てみたい、  
というあなたには…



# Topics

## 大学院

### 大学院修士課程入試日程

研究科	専攻	区分	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表
				一般・社会人・留学生			
経済経営研究科	経済学	前期	7名	9/ 1~13	9月23日	本学さかえサテライト(中日ビル7階)	試験後10日以内に合否を通知します。
		後期		1/17~31	2月12日		
	経営政策	前期	20名	9/ 1~13	9月25日		
		後期		1/17~31	2月19日		
外国語学研究科	英語学	前期	7名	9/ 1~13	9月23日		
		後期		1/17~31	2月12日		
	中国語学	前期	5名	9/ 1~13	9月23日		
		後期		1/17~31	2月12日		

### 大学院修士課程入試日程

専攻	一般	社会人	留学生(国内在住者)
経済学	<b>必修</b> 英語(外国語辞書持込可)、基礎経済学 <b>選択</b> 経済原論、経済政策、経済史、財政・金融から1科目 書類審査、面接	英語(外国語辞書持込可) 基礎経済学 小論文、書類審査、面接	経済学(日本語による) 書類審査、面接
経営政策	<b>第1次選考</b> (出願時に提出された書類で選考) 提出論文、研究計画書、推薦書、「学業成績書」で審査 <b>第2次選考</b> 第1次選考合格者に対して面接	書類審査、面接	書類審査、面接
英語学	一般課題英作文(辞書持込可) 「学部専攻内容と今後の研究について」の小論文 (日本語または英語による) 書類審査、面接	「実践・研究報告書」作成 (日本語または英語による) 書類審査、面接	一般課題英作文(辞書持込可) 「学部専攻内容と今後の研究について」の小論文 (日本語または英語による) 書類審査、面接
中国語学	中国語基礎(辞書持込可) 書類審査、面接	中国語基礎(辞書持込可) 書類審査、面接	中国語基礎(辞書持込可) 中国語が母国語の場合は日本語での小論文 書類審査、面接

経営政策専攻(一般)の論文テーマ「国際社会のパラダイム・シフトと企業社会」

お問い合わせ先 大学院事務局 TEL0561-41-3968

### 一般入試結果

学部	学科	区分	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
経済	経済	前期	1,771	1,753	769	2.3
		後期	290	269	112	2.4
商	商	前期	1,252	1,237	572	2.2
		後期	118	113	74	1.5
		簿記特別	20	20	9	2.2
外国語	英米語	前期A方式	597	588	267	2.2
		前期B方式	258	256	137	1.9
	後期	142	134	60	2.2	
	中国語	前期	154	152	86	1.8
		後期	22	21	16	1.3

### 推薦入試結果

区分	学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
一般推薦	経済	経済	197	189	169	1.1
	商	商	102	102	94	1.1
指定校推薦	経済	経済	91	91	91	1.0
	商	商	69	69	69	1.0
	外国語	英米語	87	87	87	1.0
中国語		28	28	28	1.0	
スポーツ推薦	経済	経済	41	41	41	1.0
	商	商	24	24	24	1.0

### 推薦入試情報

経済・商学部 一般推薦・指定校推薦・スポーツ推薦  
外国語学部 指定校推薦

**一般推薦選考方法** 調査書と推薦書の内容による書類審査および小論文・面接(口頭試問を含む)の総合評価。

いづれも現役生で本学を第一志望の者が対象です。推薦入試を希望する方は各高等学校の進路指導の先生とよく相談してください!!

オープンキャンパス・大学説明会  
ともに事前の申込みは不要です。  
どなたでもご参加ください!!  
当日はNGUバス(スクールバス)  
にて無料で送迎します。  
**バスダイヤは9:30~14:00まで**  
15~30分間隔で運行しています。  
(JR高蔵寺駅、名鉄新瀬戸駅)

在学生による

## 大学説明会

名学大祭企画

**開催日** 10月30日(土)・31日(日)・11月3日(祝)  
**時間** 11:00~11:40 14:00~14:40  
**内容** 学生生活・授業内容・留学体験談・入試情報 など

名学大生の受験体験談が聞きたい、  
大学祭も見たい、  
というあなたには...

# やきもの長屋



藤四郎さんが祀られている陶彦神社の横の道を行くとすぐに中小の陶磁器工場の建ち並ぶあたりへと迷い込むこととなる。緩やかな坂道をゆつくりと進めば、10分ほどで通称「やきもの長屋」へと至る。かつてタイル工場であった建物を、陶芸家のひよこたちが工房アパートとして利用し始めたのは17、8年も前のこと。全国的に知られた窯業専門学校の修了生たちも、巧みな陶工たちの跋扈する瀬戸ではもちろんすぐに一人前として扱ってはもらえない。つまり、いつの時代も明日の陶芸家を夢見る青年たちは、工場労働者として技術を磨きながら、また伝統的技法を模倣しながら、いつか来る独立の日を待望していたに違いない。とはいっても誰もが作家と呼ばれるようになるわけでもなく、日の当たる坂道の角は希望と挫折を織り込んで、たおやかに時を刻み続けてきたのである。

るわけでも伝統的瀬戸が感じられるわけでもない。すぐ近くまで行っても標識が整備されてもおらず、とても瀬戸のランドマークとはなり得ない。だから案内書片手にやちてきて、「なにこれ？」というだけの観光客も少なくはなさそう。それもそのはず、この住人たちは観光客相手に実演を見せている「観光伝統工芸屋」なのではなく、土を相手に真剣勝負の真の最中でそこへの入り込むよそ者なんぞにかまっている暇はない。それでも波長さえ合えば作陶の苦労話や未来への思いを聞かせてもらえるかも知れない。昨今の脳味噌の中に短絡的回路しか持ち合わせていないような若者とはひと味違う人生観を持ちながら、それを自己表現できずに苦闘している若き陶芸家たちを見て、その熱情に理解が到るかどうかは、こちら側の問題でひょっとすると何度も何度も訪問する内に眼から鱗が落ちるといってもあり得ない話ではない。



やきもの長屋

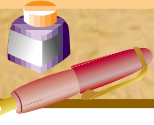
若手作家を中心にたくさん作品を見ることが出来る。そして長屋の中にも「ギャラリーくれい」といのがあって、こちらは長屋の住人であるひよこことここから巣立っていった元住人の作家たちが共同経営で成果を見せている。陶磁器の善し悪しは使用者の眼と目的で変わる。新しい瀬戸を発見するもしないも、訪れるあなた次第の空間がそこにある。

(経済学部教授 木村光伸)

「GALLERY湯之根68番地」という地番そのままの名の陶芸ギャラリーがここにあり。これまた古い倉庫を改造しただけのものだが、

いまは観光名所のひとつとなっていました。やきもの長屋も、実際に見てみれば何の変哲もない古びた建物でしかなく、いつも華やいてい





# 子の言い分

大学二年で教養部から専門の学科に進級する際、私は数学科を選択した。主な選択肢は工学部であったが、私が数学科を選んだことを聞いて、機械工学科を出て以後ずっと機械畑で働いてきた父が言ったことは「お前、数学科に行ったら先生ぐらにいいにしかねんぞ。わしは機械関係の社長や役員をたくさん知っているが数学科出身の人間というのは二人しかおらん。結局主流ではないということなんだ。

主流でないものは不利な扱いを受けるんだよ。それでもいいのか。」というものであった。この言明に説得力があると感じた方は巷に氾濫する宣伝文句などを正しく聞くよう注意した方がよい。以下に問題点を見てみたい。



「多角形の現代幾何学」  
(小島定吉著)より

あまり深刻でない所から見ると、まず気になるのは機械分野の例しか挙げられていないことである。もしかしたら機械学科は今でいう医学部のようにわけ優秀だったのかもしれない。少なくとも数学科よりはよかったのかもしれない。優秀な者が集まっていたのなら出世者の多いのは当たり前で、数学科が冷遇されたわけではない。ならば私という個別の事例に対しては私個人の出来不出来が問題であって選択する学科の問題ではない。また一般に主流になれるかどうかについては、数学を専門として生かせる職業が現状では少ないことを確認しなければならない。

次にどの分野でも同様だとしても、現在とは時代が違う。挙げられている例は高度成長期の担い手となった人々である。活躍時は機械産業は成長産業であり、優遇され抜擢されていたのが専門の機械関係学科の出身者だったというのはとても合理的な話だし、あり得ることである。大量の雇用において異分子の排除の傾向もあったかもしれない。現代のような低成長の時代、また「多角的経営」などと声高

にいわれるような時代に、「専門バカ」が、それも単に学部出身というだけの専門性がどれほど珍重されるであろうか。大学進学率の高さを考えればなおさらである。

こうした問題点を容認して、父の挙げた比率「要職にしているたくさんの人の中で数学科はたったの二人」が汎時代・汎分野的に成り立ち、またそれは数学科のレベルの高低に関係ないとしても、数学科が冷遇されていると結論づけることは全くできない。言明の最も深刻な問題は全体での数学科の比率に対して要職者での数学科の比率が多いのか少ないのか全くふれられていないことである。機械産業には当然機械学科出身者がたくさん集まる。入社時で機械出身99%に対して数学出身1%としよう。要職についた者のうち98人が機械出で、2人が数学出だったならば、むしろ数学の方が優遇されていることになる。こうした議論は至る所に見受けられる。いわく、肺ガン死亡者のうち喫煙者は何割だの、交通事故死者のうちシートベルト非着用者が何割だの、というものである。死者の9割がシートベルト非着用でも、一般の非着用率が9割5分なのであれば、シートベルトをしない方が死にくいことになってしまう。実際には一般の着用率ももっと高いことが暗黙の了解になっているからこそ、シートベルトの効果があると結論できるのである。ときには暗黙の了解を抜きにして逆の結論が導かれることがあるから気をつけなければならない。

またこうした議論はあくまで「静的」なもので、原因と結果を表しているとは限らないことを銘記すべきである。シートベルト非着用者が死にやすいとしても、それは交通法規に無頓着な者が無謀運転しやすいというだけなのかもしれない。無謀運転の性癖を直さずシートベルトだけ締めても効果はないのかもしれない。従って因果関係を確かめるためには衝突実験をしたり、また一般に対照実験をしたりすることが必要なのである。

父にしてみれば希望的忠告だったのだろうが、うっかりしたことを言う子供でさえいつまでも覚えていて知らないところでこき下ろすから、言葉には気をつけなければならない、というのが本日の教訓である。

たからしま いたる  
宝島 格(商学部助教授) 担当科目: 数学ほか

石川ゼミ



99年3月に3名のゼミ生を社会に送り出し、総計11名になりました。彼らは卒業論文として科学英語あるいは科学中国語の翻訳を行いました。初年度は各人が約400ページの英文原書の翻訳に挑戦しましたが、卒業までに半分しかできませんでした。その教訓で「人約200ページの翻訳を目安にしています。科学英語は特別な英語ではありません。ただ普段あまり接していないため、難しく感じられますが、言葉の意味を正しくとらえ、科学に特有な使い方や専門用語を理解すれば小説を読むよりたやすいと思います。内容は地球環境と地球科学に限定しています。それらの本を一人1冊あるいは二人で1冊を翻訳していきます。この作業は独自で行い、演習の時間には行いません。

それを読んで紹介して、人前で発表する力をつけます。また、その時に最新の問題点を提案して討論することによって問題を明確にすることができ、多くの論文を読み理解することができます。科学論文など地球環境の基礎データを収集して地球環境の変遷の様子やその方向を見い出せるようにしたいと考えています。そのためには外国の論文を読む必要があります。また、アサーボームスの「Principles of Physical Geology」を輪読しながら科学英語の力をつけるようにしています。

地球科学は自然観察が重要であるため、夏休みを利用して野外観察に出かけるようにしています。鈴蘭高原にある大学の「山の家」では7日間の合宿を行うこともあります。午前中は自由学習と討論を行い、午後は山野を歩き回り、地質、動植物を観察し、自然を肌で感じるわけです。最近では三河湾の日間賀島で合宿しました。島の自然、島の生活、海の環境などを観察しました。日帰りでは岐阜の根尾谷断層を観察しました。大学の付近では東海自然歩道が自然観察に好都合なルートです。

( 外国語学部教授 石川輝海 )

小林ゼミ



「この月に、第10期のゼミ生を卒業させた」として、小林ゼミの伝統」といったようなものはなく、担当者から見ても、各学年で雰囲気はかなり異なるたゼミになっていると思う。おそらく担当者が、「ゼミは学生がつくるもの」と考えているからだろう。

それでも、いつも、あたりまえのようないつの点を重視してゼミを指導している。一つは、「同じテーマについてさまざまな角度から全員で一緒に議論して考える」ということである。こちらから提示するテーマは、社会政策・社会保障や経済体制に関連したもので、近年では、「福祉国家の課題」、「働くことの経済社会学」、「資本主義の将来」などである。写真の学年(4年次生)では、「公的介護保険」と「介護保障改革」を取り上げた。今わが国でも注目され、しかも身近なテーマだけに、ゼミ生の関心も高く、ゼミのなかでまずまずのところで問題を掘り下げることができたように思っている。

もう一つは、「自分の問題関心を的確にまとめ、ひとに伝える」ということである。レジメの書き方から始まって、グループ討議の論点整理やレポートのまとめ方、とくにゼミの最終目標である卒業論文の作成では、その基本構成とそれで何が

主張したいのかについて入念にチェックする。3年次の終わりから卒業論を書き始めるまで、その構成レジメを何度も書き直させる。このプロセスで、個々のゼミが自分の考えをまとめ、しだいに成長していく姿を見ることができ、指導教員としてもとても大きな喜びでもある。

コンパの宴席で、ゼミの帰りの雑談で私の研究室に来て話し込んで、いろいろな場面で、ゼミ生の明快な意見表明や真剣な眼差しに出会うのもまた楽しみのも一つである。ただし、「これを学問や研究に直結させるのはささか難しい」でも、これからの「小林ゼミ」ではこうした学生の本来の姿や能力を少しでも多く引き出してやろうと作戦を練っている。

( 経済学部教授 小林甲 )



# シリーズ Circle 短信

## 剣道部

体育会

我々剣道部は、30名弱の部員数ですが、監督のもとで剣道を正しく真剣に学び、心身を練磨して旺盛なる気力を養い、剣道の特性を通じて、信義を重んじ、礼節を尊び、誠を尽くして、常に自己の修養に努めております。そして剣道部部訓であります「聖剣」を目指しています。「聖剣」とは、知識と人格が優れ、道理を極めた最高の人の持つ剣であります。従って社会人となつてからも恥ずかしくない人間を形成していく場とありますので、生活態度、服装容姿の乱れている部員は一人もいません。

毎日の稽古は昼休み中に行います。なぜなら授業後は家族に負担をかけないようにアルバイトをする時間を設けているからです。昼休みという短い時間の中で、一人一人が課題を持ち、その課題を克服できるような内容の濃い稽古に努めております。我々剣道部は上級生が下級生の手本となるよう、率先垂範し自らの修養と下級生の指導に努めております。

我々の目標は全日本剣道大会への男女そろつての出場ですが、本学剣道部は、他大学とは違い、勝つた



けが目的の剣道はしません。試合とは、剣道の目的を達成する手段であつて、手段のために目的を忘却することがあつてはなりません。驚恐疑惑の念を払拭し、細心大胆の妙技妙法を会得するには、真剣な試合こそが絶好の機会なのです。勝負の末に走らず、ルールを守り、正々堂々と、呼吸の強弱、技術の巧拙を競い、優劣を決してこそ、初めて心気力一致の剣技、無念無想の剣心が長養されるのです。

本学剣道部員は仲の良い友、先輩、後輩ばかりですが、いったん剣道場に踏み入れば皆ファイバルであります。このようならば、厳しい環境の中で私たちは剣道修養に努めています。男女問わず1年生の皆さんも我々とともに、大学生活を過ごしてみたいかがですか。剣道部員同心よりお待ちしております。

(経済学部4年 剣道部主将 浅井康伸)

## 吹奏楽部

文化会

我が吹奏楽部は、部員数が10人弱という少人数というのに加え、2人が中国の南京と天津に1年間の長期留学に行つてしまい、ますます人が減つて四苦八苦しています。また、創部6年目ということもあり、部の土台がまだしっかりしていないため、土台づくりにもがんばつていきます。

部員は愛知県内の公立高校の中で、1番・2番を争う幸田高校や木曾川高校といった東海大会・全国大会の出場経験者から、無名校や初心者までいろいろなレベルの人が集まつて楽しく活動をしています。楽器は、トランペットやトロンボーン・ホルンに打楽器といったみなさんに知られているものから、フアット・ニューバといったマイナーなものまであります。しかし、クラリネットやフルート・サクソフォンなどといった木管楽器奏者がいないため、どんな曲をやつてもメロディーがとろとろでなくなくなつてしまい曲になりません。そのため、大学祭で演奏をするにも我が部のメンバーだけでは無理なので、去年からは名古屋大学吹奏楽部や中部楽器技術専門学校の人たちに協力してもらいながら行つております。去年は、みなさん知っている曲で

吹奏楽に親しんでもらおうと思ひ、「となりのトトロ」「サウンド・オブ・ミュージック」などのポップス曲だけでした。そして、今年には吹奏楽の本当の世界をお楽しみいただこうと思ひ、ポップスのほかにソウルオリンピックで使用された「オリンピック・スピリッツ」や、吹奏楽のオリジナル曲である「水族館」など含めて10曲ほどを演奏しようとして、春休みから練習をしています。

今年は、大学祭の最終日である11月3日午後2時より名古屋学院大学内の栄光館もしくはチャペルにて演奏会を行う予定です。是非とも年々力をつけてつある名古屋学院大学吹奏楽部の演奏を聴きにおこしください。

(商学部3年 吹奏楽部主幹 勝野正臣)





## 資格試験 合格体験

### 一般旅行業務取扱主任者講座を受講して



外国語学部1998年度卒業  
成田 佳音

受講できるという利点もあり、受講する決心をしました。

講座が開始し、昨年の独学の時には理解できていなかった部分が、講師の先生の説明を聞くことにより、徐々に理解できるようになりました。

講師の先生の説明は、大変分かりやすく、時には雑談混じりの本当に楽しい授業でした。試験直前では不安な箇所を電話越しで教えて頂き、熱心で面倒見の良い先生であると思いました。

試験勉強で特に苦労した点は、世界地理を覚えることです。世界地理には範囲がなく、都市名、遺跡名など覚えきれない程の地名があり、その中から出題されるからです。私は暇さえあれば、世界地図を広げて覚えるよう心掛けていました。

私は、時間にゆとりのある学生時代に就職の為だけでなく、社会に出て何かの資格を持つていると少しでも自分自身の励みになると思うので、色々な資格取得にチャレンジをして欲しいと思います。

今年は4年生で就職活動もあり、就職試験と受講との両立に不安を抱きましたが、社会に出てからは十分な勉強時間を確保することは困難であると思い、一般のライセン

スクールよりも低料金で、大学内

### 宅地建物取引主任者講座を受講して



経済学部4年  
小川 卓大

不動産業界に対し、少なからず興味があった私は、宅地建物取引主任者の資格について前から取得したいと思っていました。その中で、本学で資格講座が開講されたことは良い機会でした。河合塾の講師による質の高い講義が、専門学校の数分の一の費用で受けられるというメリットもあわせ、受講することを決めました。

受講に当たって、特に重要視したことは復習です。受講内容の記憶が鮮明なうちにテキストやノートで再確認することで、はじめて講義の内容の理解を万全とすることができました。分からないところ、疑問に思ったところは講義終了後、休憩時間などにすぐに質問して解消しました。講師の方は質問に対し、丁寧に丁寧に分かり易く指導して下さいました。ある事柄について質問して分かったことで、そこに関連した多くの点が理解できるようになったというところもありました。

試験勉強は、テキストや配布資料、それまでの講義ノートをもつて一度最初から確認し直し、重要項目を別紙に書きまとめることから始め、そ

の後過去問題集を繰り返し解くといった、基礎を固めることを重視しました。試験直前の講義では模擬試験が本番と同じ制限時間で行われました。これは総まとめの意味と時間配分の練習を兼ねてのものです。

本試験の時間は一時間で、出題数は五十問。見直しの時間を考慮すると、ひとつの問題に費やすことができる時間は二分ほどです。正確な判断に加えて、ある程度のスピードも要求されるので、解答に迷ってしまったときはすぐに次の問題に移るようにはしました。時間のかかる計算問題についても同様に、すべての問題をひと通り終えてから、落ちついて解くようにしました。時間配分も上手くゆき、余った時間は悔いを残さないよう、しっかりと見直しを行いました。

試験において、積み重ねてきた実力を十分に発揮することができました。この充実感と共に、合格という最高の結果をも得ることができたことを大変嬉しく思います。





# Information

## 教育振興資金

## 募金の御礼とご報告

標記の募金につきまして、皆様には、いつもご支援・ご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

1998年11月1日から1999年4月20日までに、ご寄付いただきました方につきまして、感謝をもってご報告申し上げます。

なお、今後とも本学へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

( 学校法人 名古屋学院大学理事長  
名古屋学院大学教育振興資金募金委員長 内山 道明 )

寄付者ご芳名(順不同・敬称は略させていただきます)

### 父母会関係

相川 直人	安藤 孝	伊藤 定男	梅本 明男	大西 正邦	奥村 保憲	金森 佐敏	北原 築	小島 貴	榊原 統正	嶋林 政行	鈴木 清
青嶋 裕	家田 元美	伊藤 史朗	江坂 貞美	大野 一秋	橘谷 省三	上平 康通	北村 明	小林 伸吉	坂爪 政夫	清水 雅明	鈴木 隆夫
青山 正子	石川 幸夫	伊藤 誠一	江尻 定史	大野 大	小澤 正	神谷 太一	北村登美朗	小林 守	櫻井 利頼	下村 利頼	鈴木 隆志
浅井 隆	石黒 一	伊藤 信行	大石 二郎	大場 久子	小田橋昭夫	神谷 光昭	鬼頭 久雄	小堀八寿雄	櫻井 時夫	白井 一夫	鈴木 健雄
浅井 利次	石田喜代志	福田成二郎	大石 守	大庭 六雄	梶谷 克明	神谷 正典	木上 隆幸	小牧 邦夫	佐々木史郎	白石 昇美	鈴木 満
朝倉 時雄	石塚 裕一	井上 義隆	大河内康市	大村 司朗	加知 義章	茅壁 信宏	木村 豪	近藤 功	佐々木光忠	城倉 和夫	鈴木 泰俊
芦澤 鋭二	石橋 義昌	今井 悦雄	大河内陸美	大藪 芳幸	勝部 忠男	河合 章夫	木和田公二	近藤 和雄	佐藤 忠春	新谷 龍夫	鈴木 道義
麻生 一雄	市川 弘	今井 重明	大鹿 義幸	大脇 武則	加藤 修	河合 智	久野 和男	近藤 清	佐藤 保揮	杉永 厚	須田 道義
阿津磨宏之	市川 勝一	今井 正躬	大瀬 常男	大脇 益男	加藤 健	川原 弘信	久野 慎二	近藤 伸治	佐藤 隆一	杉本 太是	千賀 和彦
阿部 嘉弘	市川長太郎	今枝 秀雄	大田 英一	岡崎 邦男	加藤 幸三	川部 広樹	倉田 孝一	後藤 信夫	佐野 節男	杉森 紀男	税田 智昭
天野 恭一	市川長太郎	入江 隆	太田 正勝	岡田 浩敬	加藤 節雄	神取登士紘	九里 保二	後藤 明美	佐野 博美	杉山 三郎	高氏 義久
天野 幸光	市川 正夫	伊與田勝弘	太田 恭助	岡村 徹	加藤 弘義	菊地 初枝	桑原 必志	酒井 健	澤本 操	杉山 雅一	高橋 邦博
新井 春吉	伊藤 一則	上倉 岩雄	太田 光仁	岡村 久雄	加納 正敏	木倉 幸一	小出 公芳	酒井 孝	鹿渡登美男	鈴木 幾男	高橋 なつ子
安藤 久夫	伊藤 邦男	上床 洋	大塚 俊明	岡本 正己	金刺 誠巳	岸 春徳	小出 真	阪井 辰行	紫舟 敏和	鈴木伊佐己	高橋 雅之
安藤 義高	伊藤 貞夫	上野 勝	大西 敏明	奥谷 雅晴	金杉 進	北岡 博司	古賀 和人	酒井三代和	柴田 茂幸	鈴木 和弘	高沼 元一
高宮 弘	谷口 和愛	富田 吉寛	中村 幸弘	西村 康彦	服部 隆明	平田 肇悦	古川 勉	間瀬 賢治	水谷 雅博	村岡 和倫	森口 慶悟
高柳 孝広	谷口 光雄	豊嶋 一雄	奈川 一郎	根木 克尚	花園 幹夫	平野 紳一	古田 澄信	町野 寛治	水野 司	村木 俊夫	森口 順三
高山 元二	近田 近	豊田 鋸次	長坂 護文	野崎日出男	濱本 寿実	平野 ナミ子	細川 澄雄	松尾 新一	水野千代子	村上 良行	森島 黎信
瀧本 伸八	千種 弘	鳥居 勝	長瀬憲八郎	野尻 一男	林 郷	平林 英一	堀尾 武美	松下 勝紀	水野 峻知	村松 文夫	森下 章
田口 達夫	辻本 俊人	中川 和夫	永井 一雄	野田 賢史	伴 悟	廣嶋 外夫	保坂 優	松下 勝	水野 吉延	村若 康隆	森田 裕
田口 利寿	土江 博昭	中島 昭男	永井 時子	野田 卓也	林 純一	尾藤 孝男	本田 清	松重 誠一	水野 裕史	本山 静人	森田 尚人
田口 保隆	土屋 昭宏	中島 寛孝	野田 松信	野田 正紀	林 久夫	福山 康雄	前田 明教	松田 浩二	皆川 政己	望月 由晴	森本 誠
竹内佐代子	築山 昇道	中島 昌彦	永田 富造	野中 幹敏	林 甫勇	藤澤 想市	前田 聖三	松原 義晴	三村 敏夫	百瀬 健三	安井 義昭
竹田 斉	塚田 昌平	中條 光秋	永田 耕一	野村 忠己	林 洋一	藤原 茂文	前田 平	松久 洋子	宮川 逸雄	百瀬 正幸	安田 勝美
武田 美雄	塚平 均	中根 俊郎	永松 達生	野村 峯生	原田 正美	二俣 勝	前田 正美	松本 義則	三宅 恭憲	森 勝廣	安田 清一
立木 捷一	辻 友良	中野 弘一	夏目 維文	橋本 昭兵	日紫喜慶貴	船江 國夫	前田 佳宏	間所日出司	三宅 晃	森 茂穂	矢田 庸夫
多津 茂	中野 良郎	成田 伸幸	成田 登	島田 清治	依藤 知己	船戸 昌徳	前 義春	宮澤 澄	宮澤 久孔	森 秀樹	山崎 和夫
田中 紀吉	寺本 篤	中濱 健二	成田 登	波田野邦三	岩若 豊明	平島 正司	大西 昌徳	丸山 博也	宮部 剛	森 三代次	山口 和夫
田中 正人	出口 保行	中原 清	成田 正之	服部 捷哉	平島 正司	古居 道夫	牧野 信幸	三浦 博明	宮本 潤	森岡 信雄	山口 勝治
田中 豊	富田 久雄	仲間 英三	西 隆己	服部 伸明	平田 静夫	古内 政行	栞形 俊孝	溝口 武男	向井 正博	森川 敏広	山口 正男

山口 欽市
山下 昭義
山下 豊
山添 正喜
山田 和彦
山田 峻
山田 鉄美
山田 伸夫
山田 吉勝
山中 周一
山本 和義
山本 昌二
横井 政守
横山 良郎
吉川 寿人

吉澤 清
吉田 勝美
吉田 鈴子
吉田 敏昭
吉田 尚
吉田 秀雄
吉橋 福好
吉村 昌教
吉林 和雄
米山 邦彦
藤田 森雄
渡邊 芳文
渡邊 志郎
388件 5,950,000円

浅野 政司
伊藤 暁
伊藤 誠治
伊藤 博義
内ヶ島 敏博
岡田 春来
小黒 弘彦
葛西智輔子
笠井 修
加藤 忠慶
梶田 龍一
川上 淳一
小林 宣幸
佐藤 嘉雄
須崎 英晴

鈴木 章
鈴木 勇
鈴木 康記
高井 収
高橋 ひかる
高橋 雅治
塚本 久
寺西 幹夫
富田 博史
中野 平雄
中山 弘幸
日置 久美
藤井 育夫
古川 雅章
水谷 文穂

村瀬 俊哉
盛光 昌泰
山田 文雄
山森 一雄
矢野 明彦
若井 貴視
36件 912,000円

大竹 明子
木村 留男
高井 幹雄
多田 尚
4件 80,000円

日進乳業(株)
㈱白木工務店
㈱ルクリナー(株)
音楽交流 幹の会
4件 400,000円

赤楚 治之
浅野 恵子
浅見富貴江
伊藤真理子
石川 輝海
梅津 和郎
大倉 晴男
大内 良幸
大西 成長
小野 経男
金田 正也
梶田 建夫
可児島俊雄
熊谷 尚子
小芝 晃

未重 正行
タノバグ美穂
鈴木 重樹
玉木 武義
程 鵬
出口 博也
永井 良三
永田 坦
林 晃
深見 勲
福井 智
星 和徳
干場 義之
増田 善治
三浦 祿朗

村田 貞雄
安井 一郎
山本 孝幸
33件 3,220,000円

内山 道明
佐藤 一郎
占部 憲一
富田 政博
名城 邦夫
10件 1,187,940円

小嶋 博
清水 克正
横井 弘美
吉田 敬三
藤田 行政
奨学金指定寄附金
伊藤 保徳
1件 300,000円
研究奨励金指定寄附金
1999年度
157件 3,859,000円

1998年度卒業証書・学位記授与式



1998年度卒業式が3月15日(月)午前10時30分から栄光館で挙行されました。今年の式典は大学院修士課程から初めての修了者の出席もあり、学部、別科と合同で行われ、1、125名の卒業生・修了生にそれぞれ卒業証書・学位記、修了証書が授与されました。

また、学部の成績優秀者で次の10名が学長から表彰を受けました。

- 経済学部 大河未季、上原克行、浅井勇登
- 商学部 武川恵子、清水まり子、尾村早央里
- 外国語学部 小倉寛子、市村麗奈
- 英米語学科 中山みどり、市田博子
- 中国語学科

1999年度新任者紹介

所属 職名 担当科目 趣味 本学学生へのメッセージ



いえもと ひろゆき  
家本 博一

経済学部  
教授  
比較経済論  
旅行、音楽鑑賞、野球

生き生きとされる  
学生生活を。



まぶち のりとし  
馬淵 紀壽

経済学部  
教授  
日本経済論  
フライ・フィッシング

志の高い人物に  
なって下さい。



こいで ひろゆき  
小出 博之

経済学部  
助教授  
理論経済学  
園芸

若いエネルギーを  
燃やしつつせ!



さえぐさ たもつ  
三枝 有

経済学部  
助教授  
行政法  
カヌー、サイクリング

勉学も遊びも最大限に  
頑張ってください。



みつい さとし  
三井 哲

商学部  
助教授  
金融論、外国為替論  
ゴルフ、読書

金融界の新しい動向の  
紹介に努めます。

瀬戸市立大学講座はパソコン講座を開講

本学の地域開放の一環として産業科学研究所が瀬戸市・瀬戸市教育委員会と毎年開催している「瀬戸市立大学講座」は第12回を迎えます。今年度はメインテーマを「パソコン初級講座」インターネットに親しもう」として左記の要領で開催されます。

回	開講日	テーマ	講師
1	5月14日(金)	インターネットに触れよう	梶田建夫(商学部教授)
2	5月21日(金)	マルチメディアで遊ぼう	木下和也(商学部講師)
3	5月28日(金)	インターネットで情報を探そう	児島完二(経済学部助教授)
4	6月4日(金)	電子メールで会話しよう	程 鵬(商学部講師)
5	6月11日(金)	インターネットで学ぼう	児島完二(経済学部助教授)

開講時間 午後7時～9時 定員 55名  
会場 本学情報教育研究センター第1教育端末室

1999年度父母会総会を開催

1999年度父母会総会は6月26日(土)に本学で開催が予定されています。

当日は決算・予算および役員改選の議題のほか、学長・学部長から大学の現状や各学部の教育方針などについて報告させていただきます。詳細は別途ご父母あてご案内いたします。



# Information

## 1999年度 5月～7月行事予定

### 5月

- 17日(月)～21日(金) ホームページ作成講習会  
(水曜を除く)
- 19日(水)・26日(水) プログラム講習会  
VBによるプログラミング
- 27日(木)・28日(金) 2・3年生健康診断
- 27日(木) 宗教部講演会  
(榎本栄次 敬和学園高校長)  
〔キリスト教センター〕

### 6月

- 1日(火)～ 3年生対象「就職ガイダンス」開始  
〔就職課〕
- 2日(水)～30日(水) 就職のためのインターネット講座  
(水・金のみ)  
〔就職課・情報教育研究センター〕
- 2日(水) 中国語スピーチコンテスト  
〔外国語教育研究センター〕
- 4日(金) 公開講演会  
(Alister Cumming トロント大教授)  
〔外国語教育研究センター〕
- 宗教部講演会  
(谷本 仰 南小倉バプテスト教会牧師)  
〔キリスト教センター〕
- 5日(土) チェンバロ・トランペットコンサート  
(桑形亜樹子・福田善亮)  
〔キリスト教センター〕
- 9日(水) 健康的な食生活に関するセミナー  
〔学生課〕
- 宗教部講演会  
(西村 清 名古屋学院院長)  
〔キリスト教センター〕
- 20日(日) 実用英語技能検定(2級・準2級)
- 23日(水) 2～4年生学業成績優秀者表彰式  
(学部長表彰)
- 30日(水) 学生大会

### 7月

- 5日(月)～16日(金) 図書館 閉館時間延長  
(18:00まで)
- 14日(水) 前期授業終了
- 15日(木)・16日(金) 補講
- 16日(金) 図書館 夏季長期貸出  
(10月4日(月)まで)
- 19日(月)～30日(金) 前期末試験
- 20日(火) 臨時開業
- 26日(月)～30日(金) 英語教育セミナー  
(Suzanne Quay ICU教授)  
〔外国語教育研究センター〕

開催日	開催地	会場
8月21日(土)	岡山	ホテルニュー岡山
8月28日(土)	金沢	金沢都ホテル
	浜松	オークラアクシティホテル
9月 4日(土)	名古屋	東京第一ホテル
9月25日(土)	大 学	

1999年度父母懇談会は下記の日程で開催します。  
ご父母と大学(学長・学部長等)と親しく懇談させていただきます。詳細につきましては、6月13日(土)父母あてご案内いたします。

## 1999年度父母懇談会日程



「桑形亜樹子・福田善亮  
チェンバロ・トランペット コンサート」  
プログラム  
ジョヴァンニ・ボナヴェントゥーラ・ヴィヴァーニ  
トランペットと通奏低音のためのソナタ第1番  
アントニオ・ヴィヴァルディ(J.S.バッハ編曲)  
コンチェルト ト短調  
ジャン・フランチェスコ・マリピエロ  
ブラスバンドのほらふき屋  
その他

第33回となった今年の本学チャペルコンサートが、ポスターのとおり、6月5日(土)午後2時から開催されます。

## NGUチャペルコンサートを開催

1998年度から資格講座を開講しておりますが、このほど1999年度受講の申込みが締め切られました。

## 資格講座に328名の申込み

	1年	2年	3年	4年	合計
第二種情報	2	12	7	*4	25
初級シスアド	4	23	33	1	61
秘書検定	6	22	23	0	51
英検準1級	2	0	7	2	11
英検2級	11	22	8	3	44
T O E I C	3	9	7	3	22
日商簿記	4	12	6	1	23
宅地建物	2	13	10	2	27
一般旅行	3	13	9	0	25
ビジネス能力	11	6	21	1	39
	48	132	131	17	328

\*は99C・99ME生を含む

その結果は左の表のとおりで、全講座が開講されることになりました。昨年はせっかく受講料を払いながら途中でやめてしまったり、資格試験を受験しなかったりする事例がみられました。今年を受講生のみならず、そうしたことのないように全員合格をめざして努力してください。

本学の情報はホームページでもご覧いただけます  
<http://www.ngu.ac.jp/>



表紙写真 / 「キャンパスメインストリートの櫻(けやき)」  
本学メインストリートである正門から麦粒苑にかけて約8m  
の櫻(10本)を植栽。まわりを花壇でかこみ、ベンチも設置  
され、緑陰での語らいが、新たなキャンパス風景となった。  
父母会・大学同窓会から寄贈。

学校法人 **名古屋学院大学**

発行日 1999年5月20日

編集 名古屋学院大学 広報(UI)委員会

発行者 名古屋学院大学 学長室広報課 愛知県瀬戸市上品野町1350  
〒480-1298 TEL 0561-42-0350 ISSN 0915-8901